

# 119番通報の方法

実際に火事に見舞われた時や、家族がケガや急病の時は、気が動転し落ち着いて通報ができなくなることがあります。慌てて一気に話そうとすると正確に伝わらない上、時間もかかります。

落ち着いて聞かれたことに正確に答えるのが良い方法です。

## 「落ち着いて、ゆっくりはっきり、正確な情報を伝える」

落ち着いて正確な通報ができるよう、普段から電話機のそばに住所や電話番号、近くの目標物などを書いたメモを貼つておくことをお勧めします。



119番受付員	通報者
雲南消防119番です。火事ですか救急ですか?	火事です。救急です。
・住所(場所)を教えてください。 ・近くに目標になるものはありませんか?	・〇〇町△△(自治会名)□□番地の☆☆です。 ・～公民館が近くにあります。
火事の場合は…	<b>《見てわかる範囲の情報をお願いします》</b> ・居間のストーブが燃え上がり、壁や天井に燃え移りました。 ・5人家族で、全員避難しました。隣にある納屋に燃え移りそうです。
救急の場合は…	・72歳になるおじいさんが、突然倒れました。 意識がありません。呼吸はあります。 ・2歳の息子が、3分前から痙攣をおこしてます。
あなたのお名前を教えてください。	☆☆☆☆です。

\* 消防車・救急車は通報の途中で出動しています。安心してお話しを続けてください。



### 携帯電話からの通報

- ・携帯電話からの通報は、電波状況により音声が小さかったり、途切れたりと聞き取りにくいことがあります。場所及び状況を把握するのに時間を要することがあります。
- ・場所によっては雲南消防本部以外の消防本部に繋がりますが、その場合は雲南消防本部へ転送されます。

## 消防庁長官表彰受賞

### 温泉小学校少年消防クラブ

雲南市の温泉小学校少年消防クラブ(会長 宮川 稔校長、クラブ員12名)が、「優良な少年消防クラブ」として全国少年消防クラブ運営指導協議会会長表彰(会長岡崎浩巳消防庁長官)を受賞されました。

同クラブは平成元年に結成以来、火災、地震などを想定した避難訓練、消火訓練や、消防本部が実施している少年消防クラブ員研修会への参加、社会科授業に防災学習を取り入れる等、日頃から防火・防災に積極的に取り組んでこられ、その功績が認められ受賞されたものです。

3月26日(火)、総務省消防庁(東京都)で行われた表彰式には、同クラブを代表して松原光佑さんが出席し表彰を受けました。



松原光佑さん(左)と宮川 稔校長(右)

### 宮川稔校長のコメント

温泉小学校最後の年に、このような賞を受賞できることを子どもたち・職員共に喜んでいます。今後も、防火・防災に関する諸活動を継続すると共に、地域とつながりある教育活動を行い、規律正しい明るく元気な子どもたちを育てたいと思います。

### 松原光佑さんのコメント

今回の式典に参加して、火災を防ぐには地域の住民一人一人が防災意識を高める事が重要だと改めて知りました。そのため、今回のように小さい頃から様々な体験を通して防災について学ぶ事が大切だと思います。

## ～消防職員意見発表会 中国大会へ出場!!～

4月26日(金)鳥取市において「平成25年度全国消防長会中国支部消防職員意見発表会」が開催されました。雲南消防本部から県予選会で第一席を獲得した景山隆介消防士長が、島根県代表として出場しました。

景山士長は「連携への架け橋」と題し、高齢者福祉施設の災害時に、地域住民と施設職員が連携して避難誘導等を行えるように、消防機関が架け橋となり、相互の体制作りに協力することの必要性について、堂々と発表を行い入賞しました。



## 各種講習会・研修会案内

### 甲種防火管理者資格取得講習会

	第1回	第2回
講習日	平成25年6月20日(木) 21日(金)	平成25年10月17日(木) 18日(金)
定員	65名	65名
会場	雲南消防本部	

### 第26回少年消防クラブ員研修

日時	平成25年7月25日(木)
場所	雲南消防本部
申し込み方法	各小学校を通じて、申し込んでください。(6月中旬)
研修内容	消防車、救急車などの見学、消火訓練 地震・煙・放水体験、昼食作りなど

- 平成25年度全国統一防火標語
- 「消すまでは 心の警報 ONのまま」 ●